

## 09: 症候性尿路感染症発生率

分母	尿道留置カテーテルが挿入されている延べ患者数(24時時点)
分子	症候性尿路感染症の定義に合致した件数
備考	<p>症候性尿路感染症の定義</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>尿道留置カテーテルが3日以上留置されている、またはイベント日の当日または前日に尿道留置カテーテルが抜去されている。</li> <li>38℃以上の発熱がある。</li> <li>尿培養で検出された微生物が2種類以下、かつ1種類以上の微生物数が<math>10^5</math>CFU/ml以上検出された。</li> </ol>
概要	<p>尿路感染は最も頻繁にみられる病院感染のひとつであり、米国の急性期治療病院で報告される病院感染の40%をしめるとされています。院内で発生する尿路感染症の80%以上はカテーテルの留置によって発生するとされ、カテーテル留置が尿路感染症の最も大きなリスクとなっています。対策としては、尿道留置カテーテルの適正使用・管理・早期抜去が最も重要な尿路感染症対策です。この指標は、その感染症発生率を示しています。</p>

施設コード	調査開始日	調査終了日	分母数	分子数	割合
210111438	20150401	20160331	36,154	126	0.35%
210111438	20160401	20170331	35,083	162	0.46%
210111438	20170401	20180331	33,894	158	0.47%
210111438	20180401	20190331	25,894	125	0.48%
210111438	20190401	20200331	23,943	102	0.43%
210111438	20200401	20210331	26,446	124	0.47%
210111438	20210401	20220331	21,280	59	0.28%
210111438	20220401	20230331	21,724	80	0.37%
210111438	20230401	20240331	21,510	153	0.71%
210111438	20240401	20250331	22,614	147	0.65%
210111438	20250401	20260331			#DIV/0!
210111438	20260401	20270331			#DIV/0!

